

2017年度

科学的価値の検討

西之島の価値と保全にかかる検討委員会①

- ・検討会の位置付けと流れの確認
- ・西之島に関する最新情報の共有
- ・調査計画の検討

検討委員会②

- ・新規調査計画等の検討
- ・保全のための基礎情報の整理

2018年度 (5月)

ドローン調査 ※9月にも実施

(7月)

予備調査／西之島講演会(父・母島)

(10月)

西之島講演会／クルーズとの連携
海域評価ワーキング

検討委員会③

- ・ドローン調査結果報告と課題抽出
- ・西之島の生態系価値評価の中間とりまとめ

(2月)

検討委員会④

- ・総合調査(上陸を伴う)計画の検討

2019年度

総合調査(延期分)

※入島警戒範囲縮小の場合

検討委員会⑤

- ・調査結果の最終とりまとめ
- ・西之島の生態系価値評価
- ・長期モニタリング計画の提案

2020年度

適切な保全対策に係わる調整・手続きへ

※火山活動等の影響等によっては、学術調査の実施、計画の全体を延長する。

2018年度事業

保全と利用の管理に関する情報収集等

離島の保護区域に関する情報収集

- ・海外事例の収集

地域関係者等への情報共有とヒアリング

- ・既存情報の収集
- ・観光や漁業等の利用状況や可能性 等

小笠原世界自然遺産科学委員会

・地域連絡会議

情報提供
情報共有

意見等
あれば
フィード
バック

具体的な保全対策の検討

保全対策検討会議(仮称)

関係行政機関、地域関係団体、有識者等により構成

適切な保全対策や管理に関する提言

科学的
価値等
の提供